貸 借 対 照 表 (2022 年 12 月 31 日 現在)

株式会社環境分析センター

(単位:千円)

がたな」工作がカカル「こ~	<u> </u>										\ I -	C · 1 1 1/
科		金	額			科	F				金	額
(資産の部)				(負債の部)								
I流動資産			110,537	I 流動負債						36,582		
現金及び預金			77,629	未払金						13,705		
売掛金			32,537	未払費用							1,205	
前払費用			360	未払法人税等							6,486	
立替金			10	未払消費税等							3,797	
Ⅱ固定資産			19,497	預り金							2,950	
1.有形固定資産		8,553	役員賞与引当金								500	
工具器具及び備		8,553	賞与引当金								7,938	
2.無形固定資産			410	Ⅱ固定負債							188	
ソフトウェア		229	長期繰延税金負債								188	
電話加入権			181	負		債		合		計		36,770
3.投資その他の資産			10,533	(純資産の部)								
投資有価証券			1,250	I 株	主資本	ζ.						92,902
長期滞留債権			134	1	.資本金	差						60,000
繰延税金資産			4,284	2.利益剰余金							32,902	
貸倒引当金			\triangle 134	利益準備金							15,142	
保険積立金			4,998	その他利益剰余金								17,760
				繰越利益剰余金						17,760		
				Ⅱ評価•換算差額等								361
				その他有価証券評価差額金								361
				純	資	:	産	合		計		93,264
資 産	合 計		130,034	負	債	· 純	資	産	合	計		130,034

⁽注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針

1. 資産の評価基準および評価方法

有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外の株式 : 決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等 : 移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資產 : 定率法

3. 引当金の計上基準

役員賞与引当金及び賞与引当金

役員及び従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

会計方針の変更

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当事業年度の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

2. 時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、計算書類に与える影響はありません。

当期純損益

- 1. 当期純利益は18,587千円であります。
- 2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。